

高齢者見守りソリューション
WatchOverSmart（ウォッチオーバースマート）サービス利用規約
-Ver. 1.1-

第 1 条（利用規約の適用）

この規約（以下「本規約」という）は、利用者が沖電気工業株式会社（以下「当社」という）の WatchOverSmart サービス（次条第 4 号に定める「本サービス」を指し、以下同じ）を利用するにあたり必要な条件を定めることを目的とし、利用者が本サービスを利用する場合に適用されます。

第 2 条（定義）

本規約における用語の定義は、以下の各号の通りとします。

（１）「利用者」とは、本規約に同意のうえ、当社所定の申込書を当社に提出し、当社より承諾の通知の発信を受けた法人をいいます。

（２）「機器利用者」とは、寝具に PICLIA ベッドセンサーを取り付けて離床の状態に関するデータを取得される利用者の施設の入居者をいいます。

（３）「PICLIA ベッドセンサー」とは、ダイキンファインテック株式会社（以下「DFT」という）が製造し、当社が販売するベッドセンサーをいいます。

（４）「本サービス」とは、当社が介護事業者向けに無償で提供するクラウドサービスをいいます。

第 3 条（本サービスについて）

1. 利用者は、本サービスを利用するための契約（以下「サービス利用契約」という）が終了するまで、24 時間本サービスを利用することができます。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、利用者に予告なく、当社は本サービスを一時停止又は中止することがあります。なお、これにより利用者に損害が発生した場合、当社は責任を負わないものとします。

（１）メンテナンスする必要があるとき

（２）システム障害が生じたとき

（３）利用者による本規約違反が生じたとき

（４）その他当社が本サービスを一時停止又は中止が必要であると判断する事由が生じたとき

2. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスを廃止することができるものとし、当該廃止日をもって利用契約を解約することができるものとします。なお、これにより利用者に損害が発生した場合、当社は責任を負わないものとします。

（1）廃止日の 6 ヶ月前までに利用者に通知した場合

（2）地震、台風、津波その他の天変地異、戦争、暴動、内乱、テロ行為、疫病、パンデミック、法令・規則の制定・改廃、公権力による命令・処分その他の政府による行為、争議行為、輸送機関・通信回線等の事故その他当社の責に帰し得ない事由により本サービスを提供できない場合

3. 利用者は、本規約の内容に同意及び遵守することを前提に、無償で本サービスを利用することができます。ただし、本サービスを利用するための電気代、本サービスをパソコン・スマートフォンなどで閲覧する際の通信費は、利用者にて負担するものとします。

第4条（サービス利用契約）

1. サービス利用契約は、申込者（本サービスの利用のために申込みを行う法人をいい、以下同じ）が当社所定の申込書を当社に提出し、当社がこれに対し承諾の通知を発信したときに成立するものとします。なお、申込者は、次の各号の事項に同意のうえ、申込書の提出を行うものとし、当該提出時点で申込者が次の各号の事項を同意したものとみなします。

（1）本規約の内容

（2）本規約がサービス利用契約の契約内容であること

2. 次の各号のいずれかに該当する場合には、当社は、提出された申込書に対して承諾の通知を発信しないことがあるものとします。

（1）申込書に不備があったとき

（2）申込者が虚偽の事実を申告したとき

（3）申込者が過去に当社との契約に違反したことがあるとき

（4）その他当社が契約を成立させることが適当でないと判断したとき

3. サービス利用契約のみの解約はできないものとし、利用者及び当社が別途締結した「PICLIA bed sensor 運用支援サービス」の契約の終了をもって、サービス利用契約は解約となります。なお、当該契約が終了となった場合は、利用者は本サービスを利用しないものとします。

第5条（規約の変更）

1. 当社は、利用者の同意を得ることなく本規約を変更することができるものとします。本規約を変更する場合、事前に利用者に連絡を行い、変更後の本規約の効力発生日及びその内容を通知するものとします。この場合、利用者の本サービス利用条件その他サービス利用契約の内容は、変更後の本規約によるものとします。

2. 利用者は、前項の通知があった場合、その内容を確認するものとします。なお、変更後の本規約の内容に同意しない場合、利用者は、本サービスの利用を中止し、サービス利用契約を解約するものとします。

第6条（登録事項等の取扱い）

1. 本サービスの利用にあたり、利用者は以下の事項（以下「登録事項」という）を登録するものとします。

（1）ログイン ID 及びパスワード

（2）機器利用者の氏名及び入室の部屋番号

（3）利用者の職員の氏名及びメールアドレス

2. 当社は、登録事項を暗号化データとして安全に管理するものとします。

3. 当社は、暗号化データとして管理する登録事項の利用を行わないものとします。

4. 当社は、本サービスを通して得た企業名、施設名、個人を特定しない集計データ、基礎データを本サービスの統計資料として利用できるものとします。

5. 利用者は、ログイン ID 及びパスワードを第三者に開示、貸与、共有しないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理(パスワードの適宜変更を含みます。)するものとします。ログイン ID 及びパ

スワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等により利用者自身及びその他の者が損害を被った場合、当社は一切の責任を負わないものとします。また、第三者が利用者のログイン ID 及びパスワードを用いて、本サービスを利用した場合、当該行為は利用者の行為とみなされるものとし、利用者はかかる利用についての利用料金の支払その他の債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合は利用者は当該損害を補填するものとします。

第 7 条（データの利用）

当社は、個人情報を含まない PICLIA ベッドセンサーの記録データを製品及び本サービスの精度向上、他の製品への商品開発、自己の実験等のために利用し、及び第三者に開示することができるものとします。なお、利用者は、サービス利用契約締結前に、当社が機器利用者の PICLIA ベッドセンサーの記録データを利用及び第三者に開示し得ることについて、機器利用者から同意を得るものとします。

第 8 条（本サービス利用にあたっての同意）

利用者は、以下の第 1 号及び第 2 号に記載される事項に同意するものとします。なお、第 4 条に基づき申込書が当社に提出された時点で当該同意がなされものとみなします。

（1）本サービス利用にあたっての注意事項

- 本サービスは医療用ではありません。疾病の診断、治療、治癒、予防の目的での利用は禁止します。
 - 本サービスは日本国内に限り利用可能です。日本国外での本サービスの利用は禁止します。
 - 本サービスの仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。
 - 利用者は、本サービスに付帯して取得可能なプログラム、ドキュメント（本規約を含む）、インタフェース等の一部又は全部を当社に無断で転載、複製、改変、第三者への譲渡・貸与等を行ってはならないものとします。
 - PICLIA ベッドセンサーの給電が失われた場合はモニターソフトのベッドカード表示ができません。また、PICLIA ベッドセンサーからの通信がない期間はデータを保存できず、履歴閲覧としても当該期間のデータを確認できません。
 - 本サービスは Amazon Web Services, Inc. により提供されるクラウドサービス Amazon Web Services を利用しています。
- Amazon Web Services に障害が発生した場合は本サービスを利用できないことがあります。
- Amazon Web Services に係る全ての権利は、Amazon Web Services, Inc. の AWS 利用規約に準ずるものとし、AWS 利用規約に記載の無い Amazon Web Services に係る権利事項においても Amazon Web Services, Inc. の回答に準ずるものとします。なお、Amazon Web Services に係る疑義について、当社は回答を含む対応の責務を負わないものとします。
 - 利用者及び利用環境に適さない設定値が設定されている場合、本サービスは、正常に動作できません。利用者は、本サービスのマニュアルに従い設定するものとします。
 - 利用者の施設内の通信環境及び利用者の利用するインターネット接続サービスに障害があった場合は、本サービスを利用できないことがあります。

（2）本サービスに関する免責事項

●債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、当社は、本サービス、利用規約、利用契約等に関して生じた利用者及び機器利用者の損害について、責任を負わないものとします。

第9条（サービス利用契約の有効期間）

1. サービス利用契約の有効期間は、第4条に基づき当社に提出した申込書に記載の期間とします。
2. 終了理由の如何を問わず、サービス利用契約の終了後においても、第3条、第6条、第7条、第8条、本項、第10条、第11条及び第12条の規定は、効力を有するものとします。

第10条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該条項又は当該一部以外の本規約の条項の効力には何ら影響を与えないものとします。

第11条（権利義務の譲渡禁止）

利用者は、事前の当社の書面による承諾を得ることなく、本サービスを利用する権利、並びにサービス利用契約に基づく契約上の地位及び権利義務の全部又は一部を、第三者に譲渡し、担保に供し又は引き受けさせてはならないものとします。

第12条（裁判管轄・準拠法）

本規約及びサービス利用契約に関し訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。なお、本規約及びサービス利用契約に関する準拠法は日本法とします。

以上